

平成24年度 山形大学テニュアトラックシンポジウム

生物のしくみからロボットは何を学ぶべきか ～生物学と機械工学によるアプローチ～

2012年**11**月**2**日(金)13:00～17:15

山形大学農学部1号館2階会議室

参加
無料

13:00-13:05 はじめに 西澤隆(山形大・農学部長)

13:05-13:50 特別講演

「タンパク質品質管理を支えるジスルフィド結合形成ネットワーク」

稲葉謙次(九大・生医研)

13:50-14:40 セッション1 発生

「ウシ初期胚における部位特異的遺伝子発現の解析」川原学(北大院・農)

「マイクロマニピュレータを用いた卵子の凍結保存」阿部靖之(山形大院・理工)

14:40-15:20 セッション2 制御

「単一細胞メタボローム解析」及川彰(山形大・農)

「タンパク質の分別集積・輸送の制御機構」恩田弥生(山形大・農)

15:35-16:45 セッション3 機能発現

「ロボットは生き物そっくりであるべきか」菅原雄介(国土館大・理工)

「生物の進化とロボットの進化」多田隈理一郎(山形大院・理工)

「エダマメの品質・形状特性のセンシングと選別用機械の開発」

片平光彦(山形大・農)

16:45-17:10 パネルディスカッション

新國時生(テニュアトラックPO) 夏賀元康(山形大・農) 奥野貴士(山形大・理)

17:10-17:15 おわりに 中西八郎(テニュアトラックシニアメンター)

17:30-19:00 懇親会

一般:5,000円(学生:3,000円)、場所:グランド エル・サン(送迎あり)

(懇親会にはどなたでも参加できますが、2012年**10月26日まで**にお申し込み下さい。)

世話人: 恩田弥生、阿部靖之、多田隈理一郎、黒谷玲子

連絡先: 〒997-8555 鶴岡市若葉町1-23 山形大学農学部 恩田弥生

TEL: 0235-28-2948、E-mail: yonda@tds1.tr.yamagata-u.ac.jp

主催: 文部科学省テニュアトラック普及・定着事業(若手研究者の自立的な研究環境整備促進)